

中高生のための専門職セミナー

歯科医療って 素晴らしい

歯科医師
歯科衛生士
歯科技工士

に聞いてみよう！

参加無料
(定員 先着60名)

12/7(日)10時~12時

えーるピア久留米 3階 大学習室
(久留米市諏訪野町1830-6)

みなさんは「歯科」にどんなイメージを持っていますか？虫歯の治療や入れ歯の作成はもちろんですが、お口だけでなく、「元気で長生き」することを全身にわたって支える大切な役割が研究でも明らかになってきています。すべての世代の人にとって、食べる喜び、話す楽しみは幸せに生きていくための土台です。

今回、専門職セミナーとして、歯科医療を支えている専門職である歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士4名がそれぞれの仕事の魅力をお伝えいたします。歯科医院には治療や健診に行ったことがあっても、そこで働く人が「どうして目指したのか？」「どうやったらなれるのか？」「どんな仕事をしているのか？」じっくりお話できる機会はなかなかないと思います。

歯科専門職を目指す方はもちろんのこと、「歯科医療って実際どんな仕事なの？」という興味だけでご参加いただくのも大歓迎です。将来歯科専門職を目指し一緒に担い手になってくれる方が一人でも増えていただければと願っています。ご参加お待ちしております！

事前の参加申し込みをお願いいたします
QRコード / メール / FAX / 電話 のいずれかにて
お名前・学年・連絡先をお知らせください
参加される中高生の保護者も参加可能です

※ご記入いただいた個人情報はこの講演会の運営以外には利用いたしません※

歯科医師

劉文憲先生

久留米市・りゅう歯科医院
福岡県歯科保険医協会・筑後支部長

歯科大学を卒業し、30年経ちましたが、医療のあり方が治療から予防へと変化しています。しかし、医療としての本質に変わりはありません。また、どの業種でも、人手が足りないと言われておりますが、歯科医療でも同様です。今回、歯科医療の素晴らしさを皆様にお伝えし、歯科医療への興味を持って頂き、専門職を身に着け、共に頑張ってもらえたらという思いで、セミナーを企画いたしました。多数の御参加をお待ちしております。

木原俊之先生

小郡市・木原歯科医院

歯科医師は、歯の治療だけでなく、口腔の健康を守り、患者の生活の質を支える専門職です。大学卒業から開業までの道のりや日常の仕事を通じて、その奥深さを紹介します。きっと歯科医師という職業に興味をもってくださることと思います。

歯科衛生士

寺松順子先生

久留米大学病院 歯科口腔医療センター
主任技師

母の勧めで進学した久留米歯科衛生専門学校。多くの出会いと学びに恵まれ、充実した日々を過ごしました。あれから40年、歯科衛生士は私の天職となり、患者さんからの「あなたに出会えてよかった」という言葉が何よりの宝物です。今回はその魅力についてエピソードを交えてお伝えしたいと思います。

歯科技工士

野田徳博先生

のだデンタル・ラボ 代表取締役

・人の役に立つ喜び

歯科技工士は、入れ歯や矯正装置、被せ物などを作り、患者さんが「食べる」「話す」「笑う」ことを取り戻すお手伝いをします。自分の手で作ったものが人の生活を変える瞬間は大きなやりがいです。

・未来に広がる可能性

デジタル化が進み、3DスキャナーやCAD/CAM、3Dプリンターを使った技工が当たり前になりつつあります。手仕事とデジタル技術の両方を学べるのは、これからの大きな強みです。

